

平成29年度 久良岐能舞台主催事業カレンダー

H29.3.31 版

開催日	事業名称	事業内容概略
4月23日(日)	日本舞踊 鑑賞と体験の会 ～日本舞踊ワークショップ～	ゼロから始める久良岐能舞台の日本舞踊基礎教室の導入として開催します。日本舞踊の教室はたくさんありますが、中々入りづらいものですね。久良岐能舞台ではまず、体験から始まります。すばらしい講師陣の手ほどきを受けて、一日ゆっくりと体験して下さい。経験者も歓迎です。参加料 1,500 円 講師・指導 村 尚也 おどりの空間メンバー
5月7日(日)	久良岐能舞台能楽体験大会 1部 ～やってみよう謡・仕舞～ 2部 ～やってみよう能楽囃子～	平成 29 年度の能楽講座受講につながる能楽体験大会です。能楽に関心や興味をお持ちの方、お気軽にご参加ください。 第 1 部は、謡や仕舞の体験です。信長や秀吉も愛好し、江戸時代には武家の教養となりました。世界無形文化遺産第 1 号の「能楽」の中心をなすものです。生涯のご趣味として如何でしょうか。 第 2 部は能の音楽「能楽囃子」の楽器体験です。笛、小鼓、大鼓、太鼓の四種類それぞれ専門の囃子方能楽師が丁寧に指導します。中々うまくは出来ないと思いますが、お気軽に参加して下さい。まずは体験してみましょう。 講師:喜多流 内田成信 金春流 山井綱雄 宝生流 和久荘太郎 笛 熊本俊太郎 小鼓 森 貴史 大鼓 大倉栄太郎 太鼓 林雄一郎 参加料 2,000 円
9月2日(土)	所蔵能装束展示と講演	毎年この時期に開催する久良岐能舞台所蔵能装束の展示と講演会を開催します。今年のテーマは「能装束の美(未定)」です。講師は国士舘大学教授 表さよし。参加料 1,500 円
10月14日(土)	第 11 回久良岐まつり ～能舞台イベント～	久良岐能舞台の講座で学ぶ受講生と修了生による発表会・研鑽会です。1年生から5年生、それ以上の方も発表。見ごたえ聴きごたえ満点です。日本舞踊基礎講座受講生・修了生発表会 参加無料
10月21・22日 (土)(日)	第 11 回久良岐まつり	地域市民・自治会・施設利用者団体等と共に開催する久良岐まつり。両日共庭園広場の仮設舞台では子どもたちや市民による歌や楽器演奏、踊りなどの発表があります。また沢山の屋台が出店し、おいしい食べ物を販売します。 21 日 庭園舞台・能舞台とも市民利用の催しです。参加無料 22 日 能舞台:狂言道場 参加料 2,000 円
10月29日(日)	久良岐能楽講座受講生研鑽会	久良岐能舞台の講座で学ぶ受講生と修了生による研鑽会です。1年生から5年生、それ以上の方も発表。見ごたえ聴きごたえ満点です。能楽講座受講生・修了生研鑽会 喜多流・宝生流 謡・仕舞・囃子・舞囃子
11月13日(月) 22日(水) 27日(月)	小学校向け狂言鑑賞教室 〔一般の方は参加できません〕	久良岐能舞台の社会貢献事業です。能楽と子どもをつなぐ教育支援事業として、久良岐能舞台の近隣3区(磯子区・港南区・南区)の小学校6年生を対象として実施します。学校単位で久良岐能舞台に招待し、教科書に出ている狂言を鑑賞し、ワークショップで学びます。
12月17日(日)	能の魅力発信プロジェクト 事前ワークショップ 能「猩々乱」を知る	1月 14 日の公演に先立ち、能 猩々乱 について学ぶワークショップです。解説者 三浦弘子とシテを勤める山井綱雄が実演も含めながら、丁寧に興味深い解説を行い、1月の公演では最大限に楽しめるようになります。是非、事前ワークショップにご参加下さい。参加料 2,500 円
1月14日(日)	能の魅力発信プロジェクト 能「猩々乱」	番組 解説、仕舞、狂言、能「猩々乱」(金春流) 能「猩々」の小書で「猩々乱」となる秘曲です。判り易く、後半の猩々の舞の部分が楽しみのポイントです。シテは金春流の山井綱雄です。参加料 5,000 円 12 月の事前ワークショップとセットの参加料 7,000 円
3月18日(日)	第 10 回久良岐狂言会 ～山本東次郎家～	10 年目となる久良岐能舞台の定例狂言公演です。演目に関する話や解説を聞いて、狂言の鑑賞をするので、初めて鑑賞する方でも楽しんで頂けます。番組は狂言3曲と狂言の舞である小舞を1番です。参加料 3,500 円
新規 6月から 継続 4月から	日本舞踊基礎教室	日本舞踊の基礎と伝統芸能にまつわる様々な事柄を学びます。単に日本舞踊をお稽古するだけではなく、美しい所作やしぐさの常識についても一緒に学びます。教室は2年制で、途中、年2回、発表会を行います。主任講師 村 尚也、講師 坂東栄鼓、西崎絵壬乃、花柳嘩沙代、他
新規 6月から 継続 4月から	久良岐能舞台能楽教室 謡と仕舞	能の基本である謡(うたい)、仕舞(しまい)を初歩から学びます。この教室の基本方針は「能を楽しむこと」です。全ての初心者の方々を、講師の能楽師が責任をもってご指導します。流儀は喜多流、金春流、宝生流の3流です。稽古は月3回です。関心のある方は久良岐能舞台にご連絡下さい。

5月から	久良岐能舞台能楽教室 囃子 7月～9月 10月・久良岐まつりで発表	能の音楽である囃子(はやし)を構成する楽器、笛、小鼓、大鼓、太鼓を学びます。囃子のお稽古をすると、能のことが良く分るようになり、とても良く能を楽しむことができます。お稽古は土曜の夜に開催します。関心をお持ちの方は久良岐能舞台にご連絡下さい。
4月から継続	囃子合奏研究会	囃子の講座修了者及び合奏に参加できる実力ある者が対象。能楽囃子の実力増進を図るための講座。能楽講座研鑽会等でシテ方受講生と共演を行う。 運営方式 久良岐能舞台は主宰者として施設利用料は100%減免。 企画指導 大川典良

※1 事業予定や名称は変更になる場合があります。 ※2 横浜市広報や新聞などに開催案内を掲載します。

※3 久良岐能舞台にご登録頂くと事業ご案内を郵送でお届けします。